

6月開催

エックス線作業主任者養成講習

関東安全衛生技術センター〔東京試験場〕が開設され4月から受験可能となりました！

所在地：東京都港区海岸1-11-1 ニューピア竹芝ノースタワー21階
 最寄り駅：JR浜松町駅から徒歩12分、ゆりかもめ竹芝駅から徒歩3分
 都営地下鉄浅草線・大江戸線大門駅から徒歩12分

労働安全衛生法に基づきエックス線装置の使用などの放射線業務に係る作業を実施する場合は、エックス線作業主任者免許（国家資格）を有する者のうちから、エックス線作業主任者として選任し、労働者の指揮、その他法令で定める事項を行わせることが義務づけられています。

エックス線作業主任者免許は、公益財団法人安全衛生技術試験協会が実施する試験に合格することにより与えられます。この講習会は試験を受験される方を対象とした受験準備のための講習会です。年2回の開催となりますので、この機会にぜひ受講をご検討ください。



- 1, 日程 2024年6月24日(月) 9:20~16:30
2024年6月25日(火) 9:20~16:25
- 2, 会場 (公社)神奈川労務安全衛生協会 (横浜市中区相生町3-63 ヤオマサビル)
JR関内駅北口、または みなとみらい線馬車道駅5番出口 徒歩約5分
横浜市営地下鉄関内駅3番出口 徒歩約3分
- 3, 講師 協会専任講師
- 4, カリキュラム X線の生体に与える影響(3時間)、関係法令(3時間)、
X線の測定、X線の測定器(3時間)、 X線の管理(3時間)
- 5, 定員 75名(先着順に受付し定員になり次第締め切りとさせていただきます)
- 6, 受講料 会員 9,430円 テキスト:4,191円、問題回答と解説:3,353円 合計16,974円
一般10,480円 テキスト:4,191円、問題回答と解説:3,353円 合計18,024円
- 7, 申込み 協会ホームページからインターネットでのお申込み
または、申込書類をメールまたはFAX ホームページはコチラ <https://roaneikyo.or.jp>
- 8, 連絡先 (公社) 神奈川労務安全衛生協会
☎045-662-5965

NET割引
300円有り



エックス線を知ること、安全意識を深めることができます



産業界では、物を透かして(分解しないで)、内部が見られる為、多くの機器、建物の内部検査(非破壊検査)に用いられました。さらに、X線の種類(制動X線、特性X線)によっては、物の応力検査(ひずみ、ゆがみの検査)、物の材質の分析(蛍光X線分析)などに利用されるようになりました。

もちろん、飛行機に乗る前の手荷物検査(X線検査)にも使われています。

日本では、産業界において、作業員(放射線業務従事者)をはじめ、無用なX線を浴びる人などの安全を図る必要があります。そのため、法令では、原則、X線を取り扱う場所には、エックス線作業主任者を置き(作業中、常駐)、事業主が行う一部の業務(X線作業中の安全管理)を行うこととされています。

エックス線作業主任者は、その職務を行うため、「X線管からX線が、どの程度放出されているか(X線の測定)」「X線の被ばく量によって、人にどんな影響があるか(X線の生体に対する影響)」「その結果を基にした安全対策(X線に関係する法令)」知る必要があります。カリキュラムの「X線の管理」では、テキストを元に、懐中電灯やLED電球を例にしなが、X線は何?からX線の発生方法、2種類のX線の違い、X線の利用方法、X線の利用にあたっての安全対策について分かり易く解説します。